

令和元年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	相内川河川維持測量業務委託		
受注者名	東信技術 株式会社		
業務箇所	五所川原市相内地内	請負金額	6,166,800円
履行期間	平成30年11月13日～平成31年3月10日	成績評定点	82点
完成年月日	平成31年3月8日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
管理技術者	蝦名 清弘	優良技術者表彰	総括調査員 村田 尚樹
業務概要	4級基準点測量 N=40.0点 UAV写真測量 A=0.08km2 路線測量 L=1.0km	主任調査員	大谷 二三雄
		調査員	館岡 静也

推薦理由

本業務は、岩木川水系相内川における近年の出水状況を鑑み、治水能力向上を図る河川計画を立案するために必要な河川測量（UAV写真測量）を実施した業務である。

当該業務は、河川計画を担当するコンサルタントとの業務調整、地域住民への立入説明及び冬期の積雪対応等が求められる状況で、迅速な対応により降雪前にUAV写真測量などの外業を完了した。

また、UAV写真測量における安全基準に準拠し測量を実施したほか、NETIS登録技術「リモコンポート（GPS・ソナー搭載）」による深淺測量を実施し、3次元データ化にあたって、ICTによる品質向上に努めた。

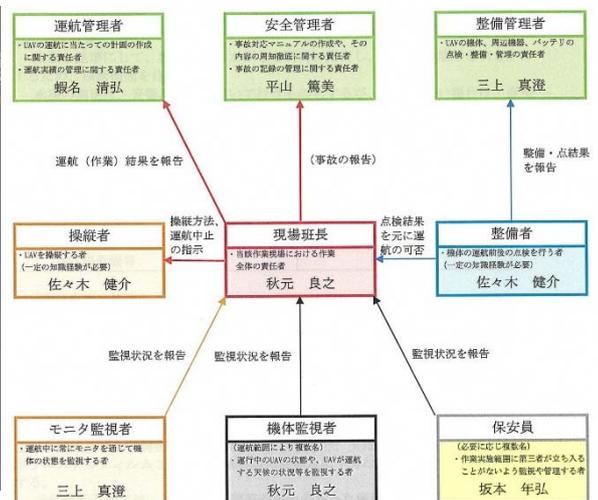
このことから、綿密な業務工程管理に加え品質の確保に努めるなど、他の模範となっており、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

UAV写真測量による3次元点群画像



UAV写真測量作業における安全管理体制



受賞コメント

この度は西北地域整備部長表彰を受賞することとなり、社員一同、誠に光栄なことで喜んでおります。これも偏に地域整備部担当職員からのご指導があったとのことと、心から感謝いたしております。

当該業務は、晩秋から初冬の厳しくなりつつある天候との脱み合いでもありました。河道内草刈りをした現地において、幸いに好天の下でUAV写真測量、リモコンポート航行をし、取得した情報から3次元データ解析の後に十三湖河口部から当該業務区間までの3次元データ地形表現が出来ました。改めて地域整備部担当皆様のご助言ご指導に厚く御礼申し上げます。

今後もこの受賞を励みに、ICT時代に対応した技術力・品質向上に努めてまいります。



代表取締役
成田 信秀



管理技術者
蝦名 清弘

令和元年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	白糖4号区域急傾斜地対策測量業務委託		
受注者名	有限会社 下北測量		
業務箇所	青森県下北郡東通村大字白糖 地内	請負金額	4,039,200円
履行期間	平成30年8月30日～平成31年2月14日	成績評定点	81点
完成年月日	平成31年2月15日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
管理技術者	畑中 康辰	優良技術者表彰	総括調査員 竹岸 優
業務概要	測量業務 N=1.0式	主任調査員	本間 康弘
		調査員	鈴木 辰朗

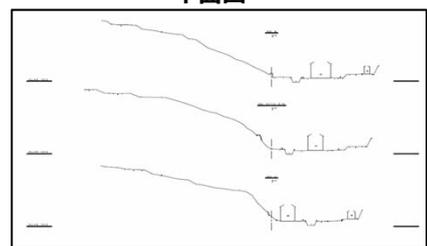
推薦理由

本業務は、白糖4号区域急傾斜地の対策工設計に際し実施した地形測量業務である。
 対策工設計には詳細な現地状況の把握が必要であるが、業務対象の地形は起伏に富んでおり、通常の地形測量では横断図が複雑かつ断面数が複数となる。このことから、多方向からの横断図作成も可能な地形データを把握するため、地上3Dレーザスキャナを用いた3次元点群測量を実施した。
 また、斜面には多数の立木が植生しているため、横断測量も併用して点群測量データを補正し、詳細な現地状況の把握を行い、業務を完了させた。
 このことから、本業務は「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

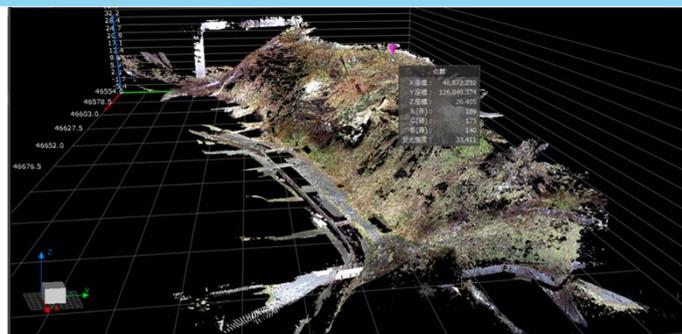
写真・図面等



平面図



横断図



3D画像



地上レーザ測量



横断測量

受賞コメント

この度は、地域整備部長表彰を頂き、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様には心より感謝申し上げます。

当社は、地域の安心・安全に寄与し、社会資本の整備に貢献することを使命としておりますが、今回の表彰に対し、社員一同甘えることなく更に技術力を高め地域に貢献し参りたいと存じます。

今回の表彰を機に、下北地方のより一層の発展に寄与するべく、厳しくご指導を賜りながら、企業努力を重ねていく所存でございますので、関係各位の更なるご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



代表取締役
常田 嘉一郎



管理技術者
畑中 康辰

令和元年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	国道338号道路災害防除測量・設計業務委託		
受注者名	東陽測量設計株式会社		
業務箇所	下北郡東通村大字小田野沢地内	請負金額	4,158,000円
履行期間	平成30年6月16日～平成30年10月31日	成績評定点	81点
完成年月日	平成30年10月29日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
管理技術者	太田 徹	優良技術者表彰	総括調査員 瀧田 洋一
業務概要	測量業務 N=1.0式 法面工設計業務 N=1.0式	主任調査員	成田 泰則
		調査員	小嶋 剛史

推薦理由

本業務は、国道338号で法面崩壊した箇所の復旧に関する測量及び法面設計を実施した業務である。当該業務は、平成28年の台風9号にて被災した箇所であり、背後地の用地確保の可否により復旧工法が異なることから、用地買収が不可の場合の対策工法も視野に入れつつ業務を行なった。また、崩落の進行も想定されることから、測量調査作業中の安全確保のため、変位板による観測施工を提案するなど安全に業務を完了させた。

このことから、本業務は「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。今回の受賞につきまして、ご指導いただいた調査員の皆さまや、地質調査ならびに関係機関の皆さまのご協力があったからであり、心から感謝申し上げます。

今後は、更なる技術力の向上と業務の安全に努め、より良いインフラ整備に貢献出来るように研鑽してまいります。



代表取締役
中野 慎一



管理技術者
太田 徹

令和元年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	五所川原岩木線道路改良箱型函渠詳細設計業務委託		
受注者名	株式会社 三和技術		
業務箇所	北津軽郡板柳町大字高増地内	請負金額	11,404,800円
履行期間	平成30年3月21日～平成31年1月31日	成績評定点	80点
完成年月日	平成31年1月31日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
管理技術者	成田 裕紀	優良技術者表彰	総括調査員 三上 強
業務概要	地質調査 N=1.0式 箱型函渠詳細設計 N=4.0箇所	主任調査員	松橋 聡
		調査員	對馬 卓也

推薦理由

本業務は、岩木山麓から津軽平野を横断し、青森空港へ直結する「津軽横断道路」の計画区間の一部として位置付けられている「五所川原岩木線道路改良事業」において、北津軽郡板柳町大字高増地内の箱型函渠詳細設計を行ったものである。

当該業務では、設計に先立ち行われた土質試験により軟弱地盤が確認されたため、箇所毎に函渠基礎部の最適な軟弱地盤対策工法を選定し、また、周辺が水田等のため農閑期での施工となるなどの制約を加味した施工計画を立案するとともに、用排水路の水路管理者である浅瀬石川土地改良区とも綿密に協議を重ね真摯に取り組み業務を完了させた。

このことから、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

受賞コメント

優良建設関連業務表彰を受賞して

この度は、西北地域県民局地域整備部長表彰を受賞することとなり、大変光栄に思っております。

今回の業務遂行にあたりましては、ご指導頂きました地域整備部職員の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。

この受賞を励みに、引き続き技術の研鑽を重ね、業務に努めて参ります。



代表取締役
太田 昇



管理技術者
成田 裕紀

令和元年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	三沢十和田線橋梁架替（古間木橋）架設工法検討業務委託		
受注者名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
業務箇所	三沢市大字古間木地内	請負金額	5,173,200円
履行期間	平成29年9月1日～平成30年7月31日	成績評定点	85点
完成年月日	平成30年7月15日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
管理技術者	石井 一人	優良技術者表彰	総括調査員 米田 均
業務概要	架設工法詳細設計 N=1.0式 箱型函渠工補強設計 N=1.0式	主任調査員	杉田 伸一
		調査員	葛西 孝人

推薦理由

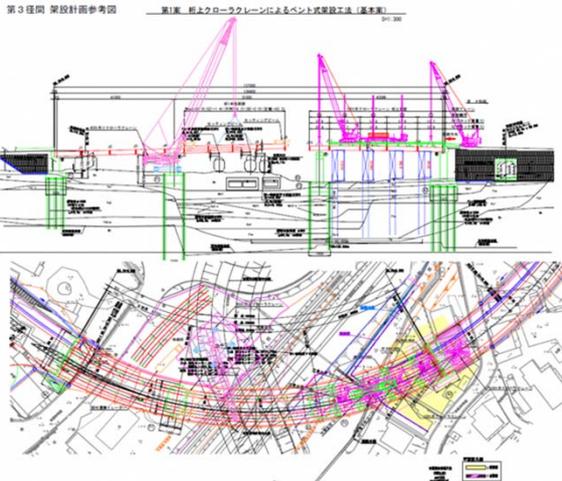
本業務は、青い森鉄道に架橋予定の主要地方道三沢十和田線（古間木橋）の第3径間の架設工法に着目して検討を行う業務である。

軟弱地盤の評価、軌道への影響を客観的に説明するデータ整理など、高度な技術力が求められる業務であったが、架設時安全性や架設工期及び周辺環境への影響等を含めた最適なる架設工法を提案した。その結果、軌道への影響等が的確に説明されたことで、鉄道事業者の理解を得ることができた。また、既設構造物への100t吊クローラークレーンの載荷による構造安全性を照査しており、施工条件を理解した成果であった。

このことから、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

【最適なる架設工法の提案】



【軌道への影響を的確に説明】



受賞コメント

上北地域整備部長賞を受賞して

この度は、上北地域県民局 地域整備部長賞を賜り、誠にありがとうございます。

本業務は鉄道営業線へ近接した箇所における鋼上部構造の架設計画であり、架設時における安全性、施工性及び経済性のバランスを意識し、鉄道事業者との協議を進めることで最適なる架設工法を提案することが出来ました。

今回の受賞を励みとし、更なる技術及び品質の向上に努め、地域社会の発展に貢献できるよう精進して参ります。



青森事務所長
加藤 誠司



管理技術者
石井 一人

令和元年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	弘前岳繻ヶ沢線外路面下空洞解析業務委託		
受注者名	ジオ・サーチ株式会社		
業務箇所	弘前市大字和徳町外地内	請負金額	18,835,200円
履行期間	平成30年8月10日～平成31年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	平成31年3月7日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	佐藤 拓末	優良技術者表彰	総括調査員 田中 秀樹
業務概要	路面下空洞解析業務 N=1.0式	主任調査員	松村 明裕
		調査員	中嶋 寛

推薦理由

本業務は、県管理道路の陥没による事故を未然に防ぐため、路面下空洞探査車等を用いて路面下の空洞を調査・解析し、修復工事の必要性や緊急度の判定を行う業務である。

空洞調査では、レーダおよびスコープ調査に加えて、空洞の発生原因推定のために、自主調査としてCCDカメラ撮影を行ったことは優れた提案であった。また、工程の進捗管理を行い、降雪期前に現地調査を完了させ、工期に余裕を持って業務を完了させたことは、他の模範となるものであった。

写真・図面等

レーダ探査車

スコープ調査

CCDカメラ調査

受賞コメント

この度は、中南地域県民局整備部長表彰を賜り、ありがとうございます。本業務では、調査職員の皆様との緊密な連携を図ることで、円滑な業務遂行が実現できました。

関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

弊社は、「人の命と暮らしを守り、災害に強い社会作りに貢献する」ことを使命としております。

この受賞を励みに、更なる「品質・技術力の向上」と「地域の安心・安全」に努めてまいります。

今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
富田 洋



管理技術者
佐藤 拓末

令和元年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	トモ工沢通常砂防設計業務委託		
受注者名	砂防エンジニアリング 株式会社		
業務箇所	西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内	請負金額	12,582,000円
履行期間	平成30年7月6日～平成31年3月20日	成績評定点	84点
完成年月日	平成31年3月20日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
管理技術者	櫻井 一也	優良技術者表彰	総括調査員 今井 隆
業務概要	砂防えん堤予備設計	N=1.0式	主任調査員 畑山 賢司
	砂防えん堤詳細設計	N=1.0式	調査員 吹田 泰
	道路詳細設計	N=1.0式	

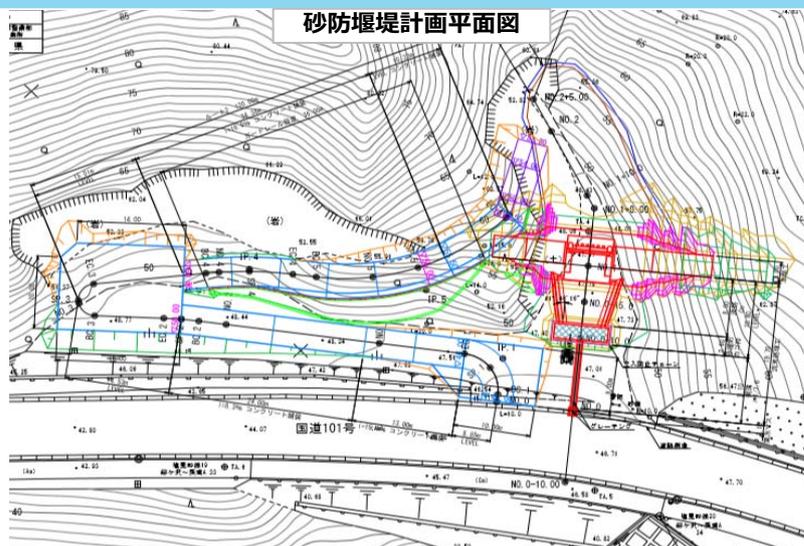
推薦理由

本業務は、深浦町北金ヶ沢地区の土石流危険渓流であるトモ工沢において、砂防堰堤(透過型)の予備設計及び詳細設計、管理用道路詳細設計を行ったものである。

計画堰堤の渓流出口直下には国道101号があることからドローン空撮による3D地形モデルから地形条件、荒廃状況、土地利用状況等を把握したほか、完成後のイメージフォトモンタージュを作製して景観対策を行った。更に、国道101号への土砂氾濫防止について沈砂土工の検討を行った。また、設計・施工上の留意点・課題について共通認識を図るため、発注者や測量、調査者を含む4者合同現地調査を実施した。

以上、特に業務目的の理解度、技術力に優れ、積極性と責任感を持って業務を遂行しており「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠に有難うございます。ご指導頂きました調査職員の皆様、関係各位に心から感謝と御礼を申し上げます。時代の要請に応える砂防専門のコンサルタントとして、この賞を励みに今後も安全・安心な社会づくりに貢献するとともに、更なる技術力の研鑽に努め、地域社会の発展に貢献できるように責任を果たして参ります。今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
藏重 俊夫



管理技術者
櫻井 一也